



題字 初代学長・森本晴生先生

第 62 号

発行所 〒164-8638
東京都中野区本町6-38-1
一般社団法人
新渡戸文化学園同窓会
電話 03-6382-8614
FAX 03-6382-8615
同窓会e-mail
dosokai_nitobebunka@titan.ocn.ne.jp
発行人 能村 佳子
編集人 森本 光生
印刷所 山藤三陽印刷(株)

会長交代のご報告と

同窓会の現状

左より富士ひろみ副会長、
能村佳子会長、河原英一副会長

平成21年に湊くに会長が亡くなられた後、森本晴生氏が同窓会会長を務めておりましたが、森本氏は学園長でもあることから、以前から学園長と同窓会会長の兼任というのは問題ではないかとの意見がございました。また一昨年には森本氏が体調を崩されたこともあり、昨年の8月に会長を辞任されました。そのうえ、お兄様で副会長の森本光生氏も同時期に辞表を提出され、会長、副会長一名が空席となつてしまいましたため、当時副会長の私が理事会において会長に選任され、重責を担うことを受けざるを得ない状況になった次第です。

現在は、森本晴生氏は同窓会名誉会長に、森本光生氏は同窓会監事に、副会長には富士ひろみ氏と河原英一氏が選任されております。

を抱える同窓会の現状はと申しますと、ここ二、三年、嵐の中におおるような変化と重大な問題を抱えて日々苦闘を強いられております。

同窓会は学園と相互の協力をすることを目的とすると理解しておりますし、過去より現在に至るまで、金銭的寄付をはじめ、各校への教材の寄付、学園内の給水器の寄付等、協力体制を崩さず、続けて参りました。にもかかわらず学園からは「森本記念館」と称していた同窓会館(現11号館)からの無条件での移転を迫られております。(これについては、平成29年11月1日発行の号外にて報告しました。)学園側からは、「学園内には貸せる部屋はない、どこかを借りて移転してほしい」などと言われており、本年4月半ばには森本学園長を通じて、「取り壊すので夏休み前までに明け渡ししてほしい、近隣には取り壊しの挨拶をし、立て看板を立てる」とまで言ってきましたが、同窓会としては、当然納得も同意もしておりません。

まして、現在は同窓会終身会費の代理徴収も断られ、会費収入もままなりません。どこかを借りることも無理な状況です。

かつての学園と同窓会の親子関係のような温かさは何処へ行ってしまったのでしょうか。

当初、学園側は森本兄弟を納得させれば決定すると思ってい

たようで、何度も立ち話で話し、同窓会理事会に審議事項としてかけることはありませんでしたので、同窓会理事会に学園の意向は正式には届いておりませんでした。

豊川圭一氏が理事長に就任されてから一度も、我々同窓会と話し合うことがなかったため、理事長と会長が向き合つて大人の話し合いがしたいと思い、4月22日に理事長あてに私の名前で、協議申し入れ書を送付しました。その結果やはり理事長ではなく、林徹常務理事と石井裕子理事と6月7日に同窓会事務室において話し合いをいたしました。

ところが、6月1日をもって、学園理事長は平岩国泰氏に交代、豊川理事長は名誉理事長に、森本晴生学園長は名誉学園長になられたとの報告がありました。

理事長が代わられることによつて同窓会への考えも変わるとよいのですが。

話し合いの内容についてはいづれご報告申し上げますので、同窓生の皆様方には関心を以て見守ってくださいますよう心よりお願い申し上げます。何かご意見等ございましたら、書面にて同窓会あてにお送りください。参考にさせていただきます。

一般社団法人
新渡戸文化学園同窓会

会長 能村佳子

小学校 昭和31年卒
高校 昭和37年卒
短大 昭和39年卒

新幹事名簿

一般社団法人になった同窓会でも、卒業校ごとに部会が設けられ、各部部会には、「学年ごと」に若干名の幹事を置く」と定めています。

各部会がこの3月に新幹事として選ばれた方は次の通りです。

小学校

鈴木 元、越永 みちる、長沼 彩、谷口 慶祐、羽澄 希、杉田 彩音

高等学校

小作 瑞葵、冀羽 千京都、山越 梨々愛

短大(生活)

木村 知聖、高木 花夏、山内 さくら、羽深 夢実、新井 萌恵、伊東 詩織

短大(臨検)

ミルディナ 愛、山下 良理多

小学校66期生の新幹事と
名誉会長 森本晴生(小3期生)

表1 2019(令和元)年度事業計画

4月	26日	第1回理事会
5月	25日	代議員総会 第2カフェテリア
6月	19日	第2回理事会
	29日	小羊会(小学校部会)
7/8月	8月1日	「泉」62号発行
9月	12日	日帰り旅行
	30日	第3回理事会
10月	26日～27日	新渡戸祭参加
11月	13日	第4回理事会
1月	11日	「新成人を祝う会」 (むつみ会・小羊会)
2月	17日	第5回理事会
	22日	「〇の会」
3月		入会式参加 各学校の卒業式に参列

一般社団法人同窓会 第二回

代議員総会

5月25日(土)午後4時より、学園第2カフェテリアで第二回の代議員総会が開催された。

司会・議事進行はむつみ会(高女・高校部会)幹事長 榎本良子。

冒頭、同窓会会長 能村佳子より「一般社団法人となって2回目の代議員総会にご参集いただきありがとうございます。事業報告と事業計画、決算と予算などのルーチンの議事のほかに、一般社団法人の理事・監事人事について、お諮りしたい」との挨拶があった。

2018年度(2021年度)の代議員は46名選出されているが、このうち、出席42名(うち
委任状提出21名)、欠席者4名で、総会は成立した。
役員の選任および退任の件では、監事を辞している河原英一を理事に選任する件、理事を辞している森本光生を監事に選任する件が、提案され可決された。事業報告および計画は、原案のよう可決された。(表1)
また、昨年度決算と貸借対照表と本年度予算は原案のよう可決された。本年度の会計書類は会計事務所が作成したので、形式が変更になった。(表2)
総会の議案を閲覧希望の会員は同窓会事務局にご請求ください。代議員総会終了後の臨時理事会で、次の役員が決まった。
副会長 理事 河原英一
名誉会長 理事 森本晴生

表2 2018年度会計報告(要約)

貸借対照表		経常増減の部	
I. 資産の部		経常収益	
流動資産合計	136,062,003	年会費収入計	7,484,300
固定資産合計	1,217,340	寄付金収入	942,000
資産合計	137,279,343	事業収益	1,040,732
II. 負債の部		雑収益	275,619
流動負債	2,042	経常収益計	9,742,651
固定負債	0	経常費用	
負債合計	2,042	事業費	3,459,359
III. 正味財産の部		管理費	6,040,987
正味財産合計	137,277,301	経常費用計	9,500,346
負債及び正味財産の合計	137,279,343		

二〇一八年度にお知らせをいただいた物故者
謹んでおくやみ申し上げます。(敬称略)

校・年度	物故者氏名(旧姓)	女S18	女S19	女S20	女S21	女S22	女S23	女S24	女S25	女S26	女S27	女S28	女S29	女S30	女S31	女S32	女S33	女S34	女S35	女S36	女S37	女S38	女S39	女S40	女S41	女S42	女S43	女S44	女S45	女S46	女S47	女S48	女S49	女S50	女S51	女S52	女S53	女S54	女S55	女S56	女S57	女S58	女S59	女S60	女S61	女S62	女S63	女S64	女S65	女S66	女S67	女S68	女S69	女S70	女S71	女S72	女S73	女S74	女S75	女S76	女S77	女S78	女S79	女S80	女S81	女S82	女S83	女S84	女S85	女S86	女S87	女S88	女S89	女S90	女S91	女S92	女S93	女S94	女S95	女S96	女S97	女S98	女S99	女S100																																																					
専S14	飛鋪 敏子(中村)	女S18	西村 敬子(星)	専S15	和田ユリコ(池田)	女S19	高橋喜美子(水越)	専S16	武田 道子(宮川)	女S20	藤森 澄子(仲元)	専S17	岩田 道子(田玉)	女S20	布村 清子(磯野)	専S18	原田喜代子(長田)	女S21	鈴木たま子(小野田)	専S19	山岸 久子(山岸)	女S23	宮本 雪子(山本)	専S20	斎藤 満子(藤井)	女S24	河村さかゑ(生嶋)	女S21	渡邊 幸子(森山)	専S21	土屋 緑	女S22	伊香 茂子(山本)	専S22	鈴木富美江	女S23	矢嶋よし子(鈴木)	専S23	山岸 久子(山岸)	女S23	櫃田 ひの(森山)	専S24	西尾 悦子(西家)	女S24	伊香 茂子(山本)	専S25	嶋 博子(嶋)	女S25	田島 克子(鈴木)	専S26	水上 芳江(細川)	女S26	大塚美代子(大井)	専S27	中村 淳子(武藤)	女S27	川崎 道子(大井)	専S28	草野陸奥子(佐藤)	女S28	岩本喜代子(篠崎)	専S29	上田 啓子(上田)	女S29	中上 嘉子(橋爪)	専S30	短S30	短S31	短S32	短S33	短S34	短S35	短S36	短S37	短S38	短S39	短S40	短S41	短S42	短S43	短S44	短S45	短S46	短S47	短S48	短S49	短S50	短S51	短S52	短S53	短S54	短S55	短S56	短S57	短S58	短S59	短S60	短S61	短S62	短S63	短S64	短S65	短S66	短S67	短S68	短S69	短S70	短S71	短S72	短S73	短S74	短S75	短S76	短S77	短S78	短S79	短S80	短S81	短S82	短S83	短S84	短S85	短S86	短S87	短S88	短S89	短S90	短S91	短S92	短S93	短S94	短S95	短S96	短S97	短S98	短S99	短S100
短S18	物故者氏名(旧姓)	女S18	西村 敬子(星)	短S19	飛鋪 敏子(中村)	女S19	高橋喜美子(水越)	短S20	武田 道子(宮川)	女S20	藤森 澄子(仲元)	短S21	岩田 道子(田玉)	女S20	布村 清子(磯野)	短S22	原田喜代子(長田)	女S21	鈴木たま子(小野田)	短S23	山岸 久子(山岸)	女S23	宮本 雪子(山本)	短S24	斎藤 満子(藤井)	女S24	河村さかゑ(生嶋)	短S25	渡邊 幸子(森山)	女S25	土屋 緑	短S26	伊香 茂子(山本)	女S26	矢嶋よし子(鈴木)	短S27	山岸 久子(山岸)	女S27	櫃田 ひの(森山)	短S28	西尾 悦子(西家)	女S28	伊香 茂子(山本)	短S29	嶋 博子(嶋)	女S29	田島 克子(鈴木)	短S30	水上 芳江(細川)	女S30	大塚美代子(大井)	短S31	中村 淳子(武藤)	女S31	川崎 道子(大井)	短S32	草野陸奥子(佐藤)	女S32	岩本喜代子(篠崎)	短S33	上田 啓子(上田)	女S33	中上 嘉子(橋爪)	短S34	短S34	短S35	短S36	短S37	短S38	短S39	短S40	短S41	短S42	短S43	短S44	短S45	短S46	短S47	短S48	短S49	短S50	短S51	短S52	短S53	短S54	短S55	短S56	短S57	短S58	短S59	短S60	短S61	短S62	短S63	短S64	短S65	短S66	短S67	短S68	短S69	短S70	短S71	短S72	短S73	短S74	短S75	短S76	短S77	短S78	短S79	短S80	短S81	短S82	短S83	短S84	短S85	短S86	短S87	短S88	短S89	短S90	短S91	短S92	短S93	短S94	短S95	短S96	短S97	短S98	短S99	短S100						
短S19	飛鋪 敏子(中村)	女S18	西村 敬子(星)	短S20	飛鋪 敏子(中村)	女S19	高橋喜美子(水越)	短S21	武田 道子(宮川)	女S20	藤森 澄子(仲元)	短S22	岩田 道子(田玉)	女S20	布村 清子(磯野)	短S23	原田喜代子(長田)	女S21	鈴木たま子(小野田)	短S24	山岸 久子(山岸)	女S23	宮本 雪子(山本)	短S25	斎藤 満子(藤井)	女S24	河村さかゑ(生嶋)	短S26	渡邊 幸子(森山)	女S25	土屋 緑	短S27	伊香 茂子(山本)	女S26	矢嶋よし子(鈴木)	短S28	山岸 久子(山岸)	女S27	櫃田 ひの(森山)	短S29	西尾 悦子(西家)	女S28	伊香 茂子(山本)	短S30	嶋 博子(嶋)	女S29	田島 克子(鈴木)	短S31	水上 芳江(細川)	女S30	大塚美代子(大井)	短S32	中村 淳子(武藤)	女S31	川崎 道子(大井)	短S33	草野陸奥子(佐藤)	女S32	岩本喜代子(篠崎)	短S34	上田 啓子(上田)	女S33	中上 嘉子(橋爪)	短S35	短S34	短S35	短S36	短S37	短S38	短S39	短S40	短S41	短S42	短S43	短S44	短S45	短S46	短S47	短S48	短S49	短S50	短S51	短S52	短S53	短S54	短S55	短S56	短S57	短S58	短S59	短S60	短S61	短S62	短S63	短S64	短S65	短S66	短S67	短S68	短S69	短S70	短S71	短S72	短S73	短S74	短S75	短S76	短S77	短S78	短S79	短S80	短S81	短S82	短S83	短S84	短S85	短S86	短S87	短S88	短S89	短S90	短S91	短S92	短S93	短S94	短S95	短S96	短S97	短S98	短S99	短S100						
短S20	飛鋪 敏子(中村)	女S18	西村 敬子(星)	短S21	飛鋪 敏子(中村)	女S19	高橋喜美子(水越)	短S22	武田 道子(宮川)	女S20	藤森 澄子(仲元)	短S23	岩田 道子(田玉)	女S20	布村 清子(磯野)	短S24	原田喜代子(長田)	女S21	鈴木たま子(小野田)	短S25	山岸 久子(山岸)	女S23	宮本 雪子(山本)	短S26	斎藤 満子(藤井)	女S24	河村さかゑ(生嶋)	短S27	渡邊 幸子(森山)	女S25	土屋 緑	短S28	伊香 茂子(山本)	女S26	矢嶋よし子(鈴木)	短S29	山岸 久子(山岸)	女S27	櫃田 ひの(森山)	短S30	西尾 悦子(西家)	女S28	伊香 茂子(山本)	短S31	嶋 博子(嶋)	女S29	田島 克子(鈴木)	短S32	水上 芳江(細川)	女S30	大塚美代子(大井)	短S33	中村 淳子(武藤)	女S31	川崎 道子(大井)	短S34	草野陸奥子(佐藤)	女S32	岩本喜代子(篠崎)	短S35	上田 啓子(上田)	女S33	中上 嘉子(橋爪)	短S36	短S34	短S35	短S36	短S37	短S38	短S39	短S40	短S41	短S42	短S43	短S44	短S45	短S46	短S47	短S48	短S49	短S50	短S51	短S52	短S53	短S54	短S55	短S56	短S57	短S58	短S59	短S60	短S61	短S62	短S63	短S64	短S65	短S66	短S67	短S68	短S69	短S70	短S71	短S72	短S73	短S74	短S75	短S76	短S77	短S78	短S79	短S80	短S81	短S82	短S83	短S84	短S85	短S86	短S87	短S88	短S89	短S90	短S91	短S92	短S93	短S94	短S95	短S96	短S97	短S98	短S99	短S100						
短S21	飛鋪 敏子(中村)	女S18	西村 敬子(星)	短S22	飛鋪 敏子(中村)	女S19	高橋喜美子(水越)	短S23	武田 道子(宮川)	女S20	藤森 澄子(仲元)	短S24	岩田 道子(田玉)	女S20	布村 清子(磯野)	短S25	原田喜代子(長田)	女S21	鈴木たま子(小野田)	短S26	山岸 久子(山岸)	女S23	宮本 雪子(山本)	短S27	斎藤 満子(藤井)	女S24	河村さかゑ(生嶋)	短S28	渡邊 幸子(森山)	女S25	土屋 緑	短S29	伊香 茂子(山本)	女S26	矢嶋よし子(鈴木)	短S30	山岸 久子(山岸)	女S27	櫃田 ひの(森山)	短S31	西尾 悦子(西家)	女S28	伊香 茂子(山本)	短S32	嶋 博子(嶋)	女S29	田島 克子(鈴木)	短S33	水上 芳江(細川)	女S30	大塚美代子(大井)	短S34	中村 淳子(武藤)	女S31	川崎 道子(大井)	短S35	草野陸奥子(佐藤)	女S32	岩本喜代子(篠崎)	短S36	上田 啓子(上田)	女S33	中上 嘉子(橋爪)	短S37	短S34	短S35	短S36	短S37	短S38	短S39	短S40	短S41	短S42	短S43	短S44	短S45	短S46	短S47	短S48	短S49	短S50	短S51	短S52	短S53	短S54	短S55	短S56	短S57	短S58	短S59	短S60	短S61	短S62	短S63	短S64	短S65	短S66	短S67	短S68	短S69	短S70	短S71	短S72	短S73	短S74	短S75	短S76	短S77	短S78	短S79	短S80	短S81	短S82	短S83	短S84	短S85	短S86	短S87	短S88	短S89	短S90	短S91	短S92	短S93	短S94	短S95	短S96	短S97	短S98	短S99	短S100						
短S22	飛鋪 敏子(中村)	女S18	西村 敬子(星)	短S23	飛鋪 敏子(中村)	女S19	高橋喜美子(水越)	短S24	武田 道子(宮川)	女S20	藤森 澄子(仲元)	短S25	岩田 道子(田玉)	女S20	布村 清子(磯野)	短S26	原田喜代子(長田)	女S21	鈴木たま子(小野田)	短S27	山岸 久子(山岸)	女S23	宮本 雪子(山本)	短S28	斎藤 満子(藤井)	女S24	河村さかゑ(生嶋)	短S29	渡邊 幸子(森山)	女S25	土屋 緑	短S30	伊香 茂子(山本)	女S26	矢嶋よし子(鈴木)	短S31	山岸 久子(山岸)	女S27	櫃田 ひの(森山)	短S32	西尾 悦子(西家)	女S28	伊香 茂子(山本)	短S33	嶋 博子(嶋)	女S29	田島 克子(鈴木)	短S34	水上 芳江(細川)	女S30	大塚美代子(大井)	短S35	中村 淳子(武藤)	女S31	川崎 道子(大井)	短S36	草野陸奥子(佐藤)	女S32	岩本喜代子(篠崎)	短S37	上田 啓子(上田)	女S33	中上 嘉子(橋爪)	短S38	短S34	短S35	短S36	短S37	短S38	短S39	短S40	短S41	短S42	短S43	短S44	短S45	短S46	短S47	短S48	短S49	短S50	短S51	短S52	短S53	短S54	短S55	短S56	短S57	短S58	短S59	短S60	短S61	短S62	短S63	短S64	短S65	短S66	短S67	短S68	短S69	短S70	短S71	短S72	短S73	短S74	短S75	短S76	短S77	短S78	短S79	短S80	短S81	短S82	短S83	短S84	短S85	短S86	短S87	短S88	短S89	短S90	短S91	短S92	短S93	短S94	短S95	短S96	短S97	短S98	短S99	短S100						
短S23	飛鋪 敏子(中村)	女S18	西村 敬子(星)	短S24	飛鋪 敏子(中村)	女S19	高橋喜美子(水越)	短S25	武田 道子(宮川)	女S20	藤森 澄子(仲元)	短S26	岩田 道子(田玉)	女S20	布村 清子(磯野)	短S27	原田喜代子(長田)	女S21	鈴木たま子(小野田)	短S28	山岸 久子(山岸)	女S23	宮本 雪子(山本)	短S29	斎藤 満子(藤井)	女S24	河村さかゑ(生嶋)	短S30	渡邊 幸子(森山)	女S25	土屋 緑	短S31	伊香 茂子(山本)	女S26	矢嶋よし子(鈴木)	短S32	山岸 久子(山岸)	女S27	櫃田 ひの(森山)	短S33	西尾 悦子(西家)	女S28	伊香 茂子(山本)	短S34	嶋 博子(嶋)	女S29	田島 克子(鈴木)	短S35	水上 芳江(細川)	女S30	大塚美代子(大井)	短S36	中村 淳子(武藤)	女S31	川崎 道子(大井)	短S37	草野陸奥子(佐藤)	女S32	岩本喜代子(篠崎)	短S38	上田 啓子(上田)	女S33	中上 嘉子(橋爪)	短S39	短S34	短S35	短S36	短S37	短S38	短S39	短S40	短S41	短S42	短S43	短S44	短S45	短S46	短S47	短S48	短S49	短S50	短S51	短S52	短S53	短S54	短S55	短S56	短S57	短S58	短S59	短S60	短S61	短S62	短S63	短S64	短S65	短S66	短S67	短S68	短S69	短S70	短S71	短S72	短S73	短S74	短S75	短S76	短S77	短S78	短S79	短S80	短S81	短S82	短S83	短S84	短S85	短S86	短S87	短S88	短S89	短S90	短S91	短S92	短S93	短S94	短S95	短S96	短S97	短S98	短S99	短S100						
短S24	飛鋪 敏子(中村)	女S18	西村 敬子(星)	短S25	飛鋪 敏子(中村)	女S19	高橋喜美子(水越)	短S26	武田 道子(宮川)	女S20	藤森 澄子(仲元)	短S27	岩田 道子(田玉)	女S20	布村 清子(磯野)	短S28	原田喜代子(長田)	女S21	鈴木たま子(小野田)	短S29	山岸 久子(山岸)	女S23	宮本 雪子(山本)	短S30	斎藤 満子(藤井)	女S24	河村さかゑ(生嶋)	短S31	渡邊 幸子(森山)	女S25	土屋 緑	短S32	伊香 茂子(山本)	女S26	矢嶋よし子(鈴木)	短S33	山岸 久子(山岸)	女S27	櫃田 ひの(森山)	短S34	西尾 悦子(西家)	女S28	伊香 茂子(山本)	短S35	嶋 博子(嶋)	女S29	田島 克子(鈴木)	短S36	水上 芳江(細川)	女S30	大塚美代子(大井)	短S37	中村 淳子(武藤)	女S31	川崎 道子(大井)	短S38	草野陸奥子(佐藤)	女S32	岩本喜代子(篠崎)	短S39	上田 啓子(上田)	女S33	中上 嘉子(橋爪)	短S40	短S34	短S35	短S36	短S37	短S38	短S39	短S40	短S41	短S42	短S43	短S44	短S45	短S46	短S47	短S48	短S49	短S50	短S51	短S52	短S53	短S54	短S55	短S56	短S57	短S58	短S59	短S60	短S61	短S62	短S63	短S64	短S65	短S66	短S67	短S68	短S69	短S70	短S71	短S72	短S73	短S74	短S75	短S76	短S77	短S78	短S79	短S80	短S81	短S82	短S83	短S84	短S85	短S86	短S87	短S88	短S89	短S90	短S91	短S92	短S93	短S94	短S95	短S96	短S97	短S98	短S99	短S100						
短S25	飛鋪 敏子(中村)	女S18	西村 敬子(星)	短S26	飛鋪 敏子(中村)	女S19	高橋喜美子(水越)	短S27	武田 道子(宮川)	女S20	藤森 澄子(仲元)	短S28	岩田 道子(田玉)	女S20	布村 清子(磯野)	短S29	原田喜代子(長田)	女S21	鈴木たま子(小野田)	短S30	山岸 久子(山岸)	女S23	宮本 雪子(山本)	短S31	斎藤 満子(藤井)	女S24	河村さかゑ(生嶋)	短S32	渡邊 幸子(森山)	女S25	土屋 緑	短S33	伊香 茂子(山本)	女S26	矢嶋よし子(鈴木)	短S34	山岸 久子(山岸)	女S27	櫃田 ひの(森山)	短S35	西尾 悦子(西家)	女S28	伊香 茂子(山本)	短S36	嶋 博子(嶋)	女S29	田島 克子(鈴木)	短S37	水上 芳江(細川)	女S30	大塚美代子(大井)	短S38	中村 淳子(武藤)	女S31	川崎 道子(大井)	短S39	草野陸奥子(佐藤)	女S32	岩本喜代子(篠崎)	短S40	上田 啓子(上田)	女S33	中上 嘉子(橋爪)	短S41	短S34	短S35	短S36	短S37	短S38	短S39	短S40	短S41	短S42	短S43	短S44	短S45	短S46	短S47	短S48	短S49	短S50	短S51	短S52	短S53	短S54	短S55	短S56	短S57	短S58	短S59	短S60	短S61	短S62	短S63	短S64	短S65	短S66	短S67	短S68	短S69	短S70	短S71	短S72	短S73	短S74	短S75	短																														

専修大学経済学部、女学高等女学校、短大、短期大学、小中学校、高S100



平成31年1月12日(土)に恒例となった同窓会主催の「成人を祝う会」が開催されました。もともとは高校の先生方と高校部会の発案で、高校卒業の新成人を祝う会を企画しましたが、

新渡戸文化学園 同窓会

成人を祝う会

一月十二日 午後四時から
場所 第二カフェテリア



「令和」最初の小羊会総会

最近小学校部会も仲間に入り、小学校卒業生の新成人も一緒にお祝いしています。

新渡戸文化高等学校の第68回卒業生と小学校58期生を囲んで母校の恩師たち、同窓会の役員が記念写真を撮りました。

会の企画、司会は新成人がしてくれました。佐藤善一、朝倉



寿夫両校長、能村佳子同窓会長より学校の様子を伺ったり、久しぶりの先生・友人たちと語り合ったりと楽しい時間が過ぎました。最後に校歌「そらは碧に」と「光にみてる学舎」を歌って散会しました。

小羊会総会が6月29日(土)午後二時より、小学校ランチルームで開催され、小学校の先生方の全面的な協力を得て、新卒業生66期生を迎えました。進学先の中学校の制服で参加してくれた人もいました。21歳以上の大人26名(会費2000円)、20歳以下66名(会費無料)が参加、恒例の名前ビンゴを楽しみました。

雨天だったので学園ガーデンでの集合写真は無し。今回は木下陽児先生のスナップ写真で会場の雰囲気をお伝えします。

2018年10月19日(金)、アメリカ在住の阪田宏次君の一時帰国にあわせて、文化小学校一期生のクラス会が開催されました。今回はまず赤坂迎賓館を見学し、その後、乃木坂のフレンチレストラン「レソール」で昼食会でした。

国賓もお迎えする迎賓館の見学は6名、昼食会には10名が参加しました。毎年のように会っています。懐かしいですね。万年幹事長の酒井越君、ベテラン幹事の山田哲哉君ありがとうございます。(森本)



2018年11月3日昼、小学校6期生が集まって永山先生をしのぶ会をしました。卒業生30名の中、都合のついた11名が、銀座の「馬菜」という馬刺が名物の店に集合しました。久しぶりに会って永山先生の思い出や小学校時代の話で盛り上がりました。60年前のことなのに昨日のように思い出し、忘れていたことはまた新鮮な気持ちで、時のたつのも忘れるようでした。来年は11月9日にまた会いましょうと再会を約束し解散になりました。

何歳になっても小学校の友達はいなと思える一日でした。(土田)



永山義夫先生

2017年11月3日没

(享年 85歳)

元小学校校長

同窓会はじめての企画 第 1 回 〇の会

本年2月23日(土)、学園第二カフェテリアにおいて、〇の会を開催致しました。

〇の会は本年初めての試みで、30歳にあたる学年、40歳にあたる学年、50歳にあたる学年、60歳にあたる学年、70歳にあたる学年、80歳にあたる学年、90歳以上にあたる学年の卒業生に母校に来て頂いて学年会を開いて頂こうと考えて〇のつく歳にあたる学年の卒業生をお招きしました。

この新企画にどの位の方達が集まってくれるのか心配でしたが73名の出席者その他、理事達と総勢85名が集いました。

90歳以上の先輩で卒業以来初めて母校に来られた方も、「この会は素敵です、後輩の皆様も楽しくて嬉しいです、来て良かった」とお話しされていました。

それぞれのお歳の方も皆さま懐かしいと喜んでくださり昔の東京文化学園の森本厚吉先生・静子先生の厳しさの中にも優しさがあったとの貴重なお話など、楽しい懇談のひと時を過ごし、校歌を合唱し、記念写真を撮り散会致しました。

来年の〇の会は、2020年2月22日(土)午後2時から4時まで、学園第二カフェテリアにて開催されます。〇の会には〇のつく歳以外の方でも、会費千円で、どなたでもご参加いただけます。参加ご希望の方は同窓会事務局までお申し出ください。



ご寄付御礼

昨年度、ご寄付のお願いをいたしましたところ、約百名の会員各位より、同窓会の活動のため合計金九四二、〇〇〇円のご寄付をいただきました。以下に、お名前を記して感謝の意を表します。

同窓会役員一同

小嵐 志げ子、片寄 信子、
故松岡明子先生ご遺族、
小宮山 寿々子、
小原 恵美子、石川 観子、
志田 瑛子、鍛持 千鶴、
田澤 記子、松並 圭子、
神崎 キワ子、福本 梢、
杉谷 早苗、氏家 幸、
中島 耀子、青木 久仁子、
宮川 たまき、中村 弘子、
瀧井 美早子、鈴木 英子、
玉城 恵美子、渡辺 恵子、
木藤 和代、國吉 やよひ、
佐藤 淑江、岡崎 静子、
高橋 芳子、牧 真理、
前田 節子、藤川 さゆき、
阿部 和子、長岡 順子、
鈴木 イツ子、山嶋 智子、

大橋 久美子、浅香 はる子、
知念 邦、雨宮 朋子、
三村 悠子、太田 匡子、
内藤 千鶴子、相馬 律子、
梅津 和代、沖永 章子、
中村 智美、森本 光生、
布施 時江、山下 洋子、
岸 政子、豊田 聖子、
本間 政子、二上 紀子、
五十嵐 千代子、井関 明美、
西村 敬子、楠橋 静枝、
内田 瑛子、中山 和子、
吉牟田 知子、印南 安代、
市川 和子、石井 ふく子、
原 敦子、田所 隆子、
平林 和美、富士 ひろみ、
井之下 才文、永島 淀子、
村越 綾子、田中 久子、

(敬称略、入金順)

貝吹 永谷 西村 小島 井本 田島 和田 岩見 山崎 渡邊 森 今井 中島 大橋 知念 三村 内藤 梅津 中村 布施 岸 本間 五十嵐 西村 内田 吉牟田 市川 原 平林 井之下 村越

○の会写真。①全員集合、②50歳の仲間、③最年長のグループ、④80歳のみなさん、⑤リブラ会の面々、⑥再び50歳。⑦70歳の皆様。楽しいひと時でした。



30歳 伊藤 江梨花、高瀬 紀子
松田 朱音
50歳 池畑 清美、岩田 麻理子
岩瀬 美香、北 功亘
佐藤 親、田中 峰子
南雲 理子、濱田 哲司
針生 千加、平田 美穂
福田 由季子、磨島 貴子
60歳 石森 眞子、上野 明子
岡山 幸子、柄澤 利子
河野 しのぶ、香野 庸子
篠宮 芳子、高橋 恵子
千葉 薫子、露木 頼子
土方 保子、藤本 律子
山口 直美、吉村 陽子
渡部 美恵子

○の会出席者 (敬称略)



高校S42年卒 ほのぼの会 古希を祝う会

桜咲き誇る美しい2019年
3月28日(木)12時から京王プ
ラザホテル《かがり》にて開催

70歳 入江 敏子、上村 恵美子
榎本 良子、大泉 百合子
大塚 克代、尾形 織江
金井 章子、鴨井 志津江
久保 ひろ子、齊藤 輝子
鳴原 光恵、鈴木 和美
田口 とみ子、地神 康子
中村 茂美、長谷川 美子
福田 きよ子、福地 美津子
前川 路子、村田 由理子
山本 津貴子、渡部 英子
80歳以上の方々
池田 悦子、一ノ倉 環子
市原 和子、猪瀬 敦子
岩田 弘子、印出 厚子
榎本 正子、黒澤 教子

黒澤 令子、小堀 一枝
小松 良子、志田 瑛子
高橋 陽子、高山 春子
竹本 千代子、別府 康子
増田 志須子、宮崎 寿美子
山本 愛子
役員
森本 晴生、森本 光生
能村 佳子、富士 ひろみ
河原 英一、五十嵐 和子
藤原 芳江、小栗 豊子
氏家 幸、榎本 良子
三浦 貴子、齊藤 輝子
土田 宏子、鈴木 とよ子
事務 清野 恵子、小森 玲枝

致しました。参加者23名(仕事で会に間に合わないけれど...と終了間際に1人参加)
会の初めには、山本津貴子さん(旧姓染谷 服部学園副校長)よりご紹介があった、服部学園卒業の京王プラザホテル 取締役総料理長 市川博史様のご挨拶に来て下さり、美味しい料理が更に美味しく、お喋りにも花が咲き、学生時代の顔に戻り、楽しい時はアツと言う間に過ぎ、次回を楽しみに散会となりました。
然し、皆さまパワフル!今回は残念ながら欠席された方達とも、又、元気にお目にかかりましょう!

幹事 榎本良子

臨床検査の現場から(第三回)

広い知識と

高度な技術が要求される

病理検査技師

虎の門病院・病理部

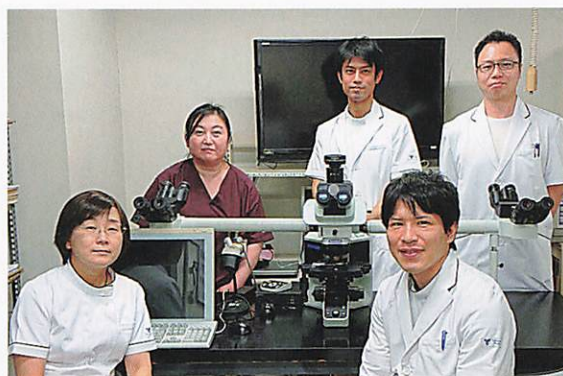
府川孝子

(平成4年卒)

病理検査は多岐に渡り、大きく分けると組織診・細胞診・術中迅速診断・電子顕微鏡検査・遺伝子検査・病理解剖があります。

組織診は手術材料や内視鏡で採取された組織から標本を作製し、病理医が診断します。細胞診は、あまり侵襲を伴わない方法で細胞を直接採取し、標本作製後、細胞検査士と病理医で診断します。身近な細胞診としては、検診の喀痰検査や婦人生殖器のスメア(擦過物)でしょうか。

現在注目されている遺伝子検査は、主に腫瘍細胞の性質を調べることを目的としています。組織標本の腫瘍部分だけを削り取ってDNA抽出を行い、解析装置にて解析します。私たちは個々の患者さんの適切な治療薬を選択するために遺伝子検査の結果を担当医に提供しています。病理検査における臨床検査技師の役割は「縁の下の力持ち」ですが、全ての工程で緊張と高度な技術力が要求されるベシヤリストの集団です。



写真上は
病理ディスカッション、顕微鏡の前で
上段左から、
府川孝子(筆者)、藤田優貴(平成20年卒)、飯島衛(平成19年卒)、
下段左から、
遠藤奈美江(平成元年卒)、中村信之(平成18年卒)

診療・研究を支える

医療情報部システムに

かかわって

東京大学医科学研究所
附属病院 検査部

永井悦子

(平成11年卒)



当施設は病床数135床の小
さな大学病院で、患者様や職員
との距離も近くアットホームな
環境です。血液腫瘍内科、感染

免疫内科、ゲ
ノム診療、脳
腫瘍外科など
疾患に偏りは
ありませんが、
研究所附属病
院として治験
等の先進医療
にも取り組ん
でいます。
私は生化学免
疫学検査・医
療情報部シス
テム・血液検
査を担当して
います。今の
検査業務は患
者様の情報や
検査結果をよ
り早く正確に
お伝えするた
めに、システ
ム無しには業務は成り立たなく
なっており、システム管理も重
要な業務の一つになっています。
自動分析機一つをとっても膨
大な検査結果を手入力してい
は、結果の遅れや入力ミスなど
医療事故に繋がる危険がありま
す。電子カルテとの連携やマス
タ管理、それを繋ぐネットワー
ク管理など多岐に渡りますが、
個人情報保護法の施行もあり厳
重管理しています。
医療情報技師という資格にも
チャレンジ可能です。目立つこ
との無い仕事ですが患者様の診
療を支える大切な仕事だと思っ
ています。

リブラ会のクラス会



第28期(昭和55年卒)クラス会
令和元年(2019年)5月18日、新渡戸文
化短期大学臨床検査学科カフェテリアにて
目黒先生、佐伯先生をご招待し、参加者
は25名。
卒業から39年になりますが、昔のまんま、
とても楽しいひとときでした。



第11期(昭和38年卒)クラス会(リラの
会と称す)2019年(平成31年)4月18日「祝
喜寿」
銀座 らん月にて。前列中央は中村幸江
さんのお嬢様
来年も4月18日、同じ会場を予約済みで
す。ご参加を！幹事：柳田(旧 石川)、
板野、永野(大戸)、小栗



第8期(昭和35年卒)クラス会。
2018年(平成30年)10月6日
京王プラザホテル「はまゆう」、
12名が出席。
“卒業後約60年、80歳近い顔です”
(佐伯 かよ子)

リブラ会幹事会からお知らせ

リブラ会幹事会は平成31年4月27日(土)、新渡戸文化短期大学臨床検査学科のカフェテリアにて開催され12名が出席しました。今回は新渡戸文化学園同窓会が一般社団法人となったことについて理解を深めるため、一時間を費やし以下の①～⑥につき討議しました。

①社団法人になった経緯と利点、②組織が従来の同窓会とは大きく変更され、代議員総会、理事会で運営される、③会長、



リブラ会幹事会(臨検カフェテリア中庭)

副会長が交代した、④同窓会費の徴収方法が変更され、臨床検査学科についてはリブラ会で徴収し、全額を本部に納めることになった、⑤従来の「医技」「短大」が統合され、組織上「短大」の中に臨床検査学科(臨検)と生活学科が配属されることになった、⑥「医技」および「リブラ会」の正式名称は「臨検」に変更された、等であります。

④の会費の徴収に伴い、リブラ会は臨床検査学科のご協力のもとに卒業予定者を対象に同窓会の説明会を行ない、同窓会の組織や活動内容を紹介致しました。会費を納入された方には、リブラ会からペンケースを贈りました。会費は伝統ある同窓会を存続させるための活動資金として不可欠です。未納の方はぜひともお納め頂きますよう重ねてお願い致します。

⑥「リブラ会」の名称は会員以外には臨床検査学科の同窓会名であることがわかりにくく、その点「臨検」は解りやすいことがあります。なお、「リブラ会」の名称は通称名としてこれから同窓会の内部で使用することになりました。

★同窓会入会式…平成31年2月23日(土)臨床検査学科3年生を対象に行なわれ、75名が新会員となりました。
★リブラ会の役員改選…幹事長

(小栗豊子氏)、副幹事長(氏家幸氏)が再選され継続することになりました。

★新渡戸祭(10月26、27日)…日程に余裕のある方はぜひ参加していただきたいと思ひます。
★リブラ会総会…詳細は未定ですが、今年の秋に臨床検査学科

本学の東高円寺キャンパスは「臨床検査技師教育発祥の地」

リブラ会幹事長 小栗 豊子



で個別に行なわれていたのです。戦後、占領下の日本では米国式の病院管理方式が強制的に導入されており、国立東京第一病院(現 国立国際医療研究センター)はそのモデル病院とされ、わが国初の検査を施設のか所に集めて行う中央化が行われました(昭和25年)。

検査に関心の深い医師は昭和26年に臨床病理懇談会を結成し、課題の一つに検査を専門とする技術者の養成がありました。この会が目指したのは検査の現場で行う徒弟式指導のみではなく、当時、米国で行われていた学校教育と病院の検査現場での実習指導により養成する事でした。

この推進役の守屋 博先生は、懇談会会長で、本学園の理事長、橋本寛敏先生(聖路加病院院長)と諮り、検査技師養成の場を本学園内に置くこととし、森本静

のご協力のもと、講演会を行う予定でした。同窓生の学会発表された方に、同じ演題で少し時間をかけて解りやすく講演して頂きます。同期生などお誘いあわせの上、奮ってご参加ください。(文責 小栗 豊子)

子学長と森本武也副学長に進言し、昭和27年4月にわが国で最初の検査技師養成施設として東京文化短期大学内に医学技術研究室が開講されました。

当時は大学卒が入学し、一年間、学校での講義と国立東京第一病院での実習による教育を受けました。森本静子先生は女性の社会への進出、働く女性の育成に力を注がれました。一方で、文化系の大学の中に医学系の学部を創るには場所や設備、指導教官などいろいろな面で困難な問題が沢山ありました。

「東京文化医学技術学校四十年のあゆみ」の中で、当時の本学園の理事長大久保安威先生は「橋本理事長の卓見と森本静子、森本武也両学長の決断、そしてこれに賛同された医学界の諸先生のご援助が、いかに力強いものであったかを忘れることはできない」と述べておられます。

本学園の校庭の新渡戸稲造先生の胸像の隣に「臨床検査技師教育発祥の地」の石碑(写真)があります。これはわが国の臨床検査医学の第一人者 河合忠先生と本学卒業生の寄贈によるものです。

この原点には臨床検査各々の分野でわが国のさきがけとなられた諸先生方による厳しくとも温かなご指導を受け、真摯な態度で研鑽に励み、一年間のハードな研修を耐え抜いた先輩のご苦労と努力が実って、本学は「臨床検査教育の発祥の地」となることができました。

日帰りバス旅行のご案内

「日本庭園を眺めながらのお食事と花の都公園散策」

期日 令和元年9月12日(木)
交通 中型サロンバス1台
定員 27名
集合 新宿西口工学院大学前
出発 午前8時
解散 新宿駅周辺17時30分頃
コース 今回は御殿場・山梨方面です。
とらや工房↓遊季庭かわ嶋(昼食)↓花の都公園↓道の駅
参加費 同窓会会員 9千円
会員以外 1万円
申込 ゆうちよ銀行
記号10150
番号91812891
「一般社団法人
新渡戸文化学園同窓会」
メ切り 8月31日(土)
定員になり次第締め切らせていただきます。締め切り日以降の参加取消につきましては全額返金できません。
担当 五十嵐和子
TEL 001720214878
振込後、担当者(五十嵐)に連絡して下さい。参加者のお名前、連絡先等を伺います。

昨年度の一泊旅行

楽しく終了

平成30年10月4日から1泊2日「飛騨高山と合掌造りの白川郷の旅」は、参加者が少なめだったので、ゆったりとバスに乗れました。

一日目は飛騨高山の散策をし、おいしい料理をいただき、二日目コスモスが満開の白川郷の秋を楽しむことができました。



コスモスの咲き誇った展望台より白川郷を望む。



宴会場での夕食。

同窓会は新渡戸祭に参加します。

今年の新渡戸祭(学園祭)は、10月26日(土)と27日(日)に予定されています。同窓会も昨年と同様に参加しますので、会員の皆様のお出でをお待ちしています。

同窓会の喫茶部を開きます。また、「駄菓子屋さん」を連想させる楽しい売店、そして、ポップコーンは同窓生が開店します。お手伝いいただける方は同窓会事務局までご一報ください。



昨年度喫茶部でお手伝いいただいた同窓生たち



「駄菓子屋さん」、お客さんは小学生です。

同窓会会費納入のお願い

同窓会では、会報誌「泉」発行、各種行事の開催など、また、学校に対しては寄付、生徒・学生には奨学金制度を設立し授業料の援助など、同窓生はもとより、母校や後輩たちに対しても大きな関わりを持ってきました。

同窓会の活動を支える財源は、皆様からの会費収入によるものです。

ご不明な点は、同窓会事務局鈴木まで。



同窓会事務局より

◆昨秋より、同窓会直通電話・FAXと新メールアドレスを開設しました。本誌タイトル下に記載されております。

◆住所・氏名等を変更された方は、同封の名簿訂正用葉書またはEメール・FAX・電話等でご連絡ください。

《事務局開室時間》
毎週月・水・金10時～15時
※8月と年末年始は休業期間があります。

クラス会などを開催されましたら、ぜひご報告ください。卒業校・卒業年・簡単なコメント・掲載可能な写真等を添えて事務局までお寄せください。本誌「泉」に掲載させていただきます。

編集後記

7月1日発刊予定で、泉62号を計画していましたが、編集人が自宅で転んで、大腿骨頸部骨折で、35日間入院という騒ぎで、1カ月延期しました。人工骨頭置換手術は成功し、術後の回復も順調だったので、一カ月の遅れで発行に漕ぎつけました。本復しましたので、御安心下さい。